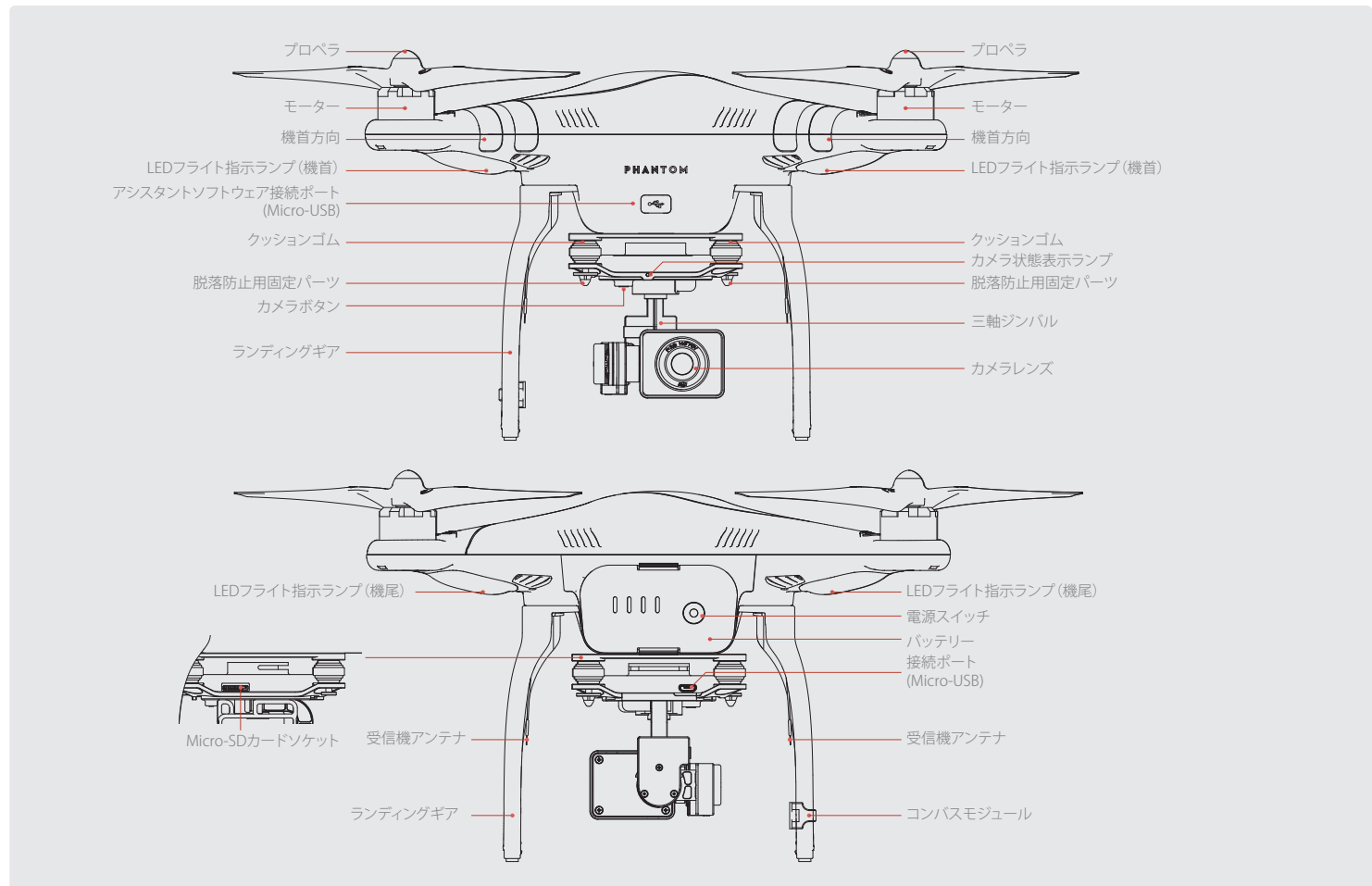


PHANTOM 2 VISION+

クイックスタートマニュアル

© 2014 DJI. All Rights Reserved.
Printed in China



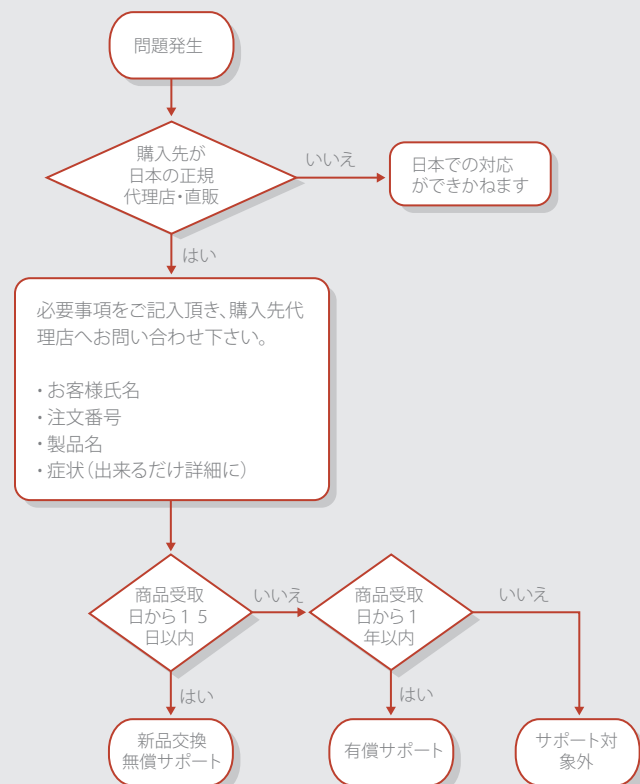
免責事項

本製品をご購入頂き、誠に有難う御座いました。本マニュアルをきちんと守って製品を使ってください。

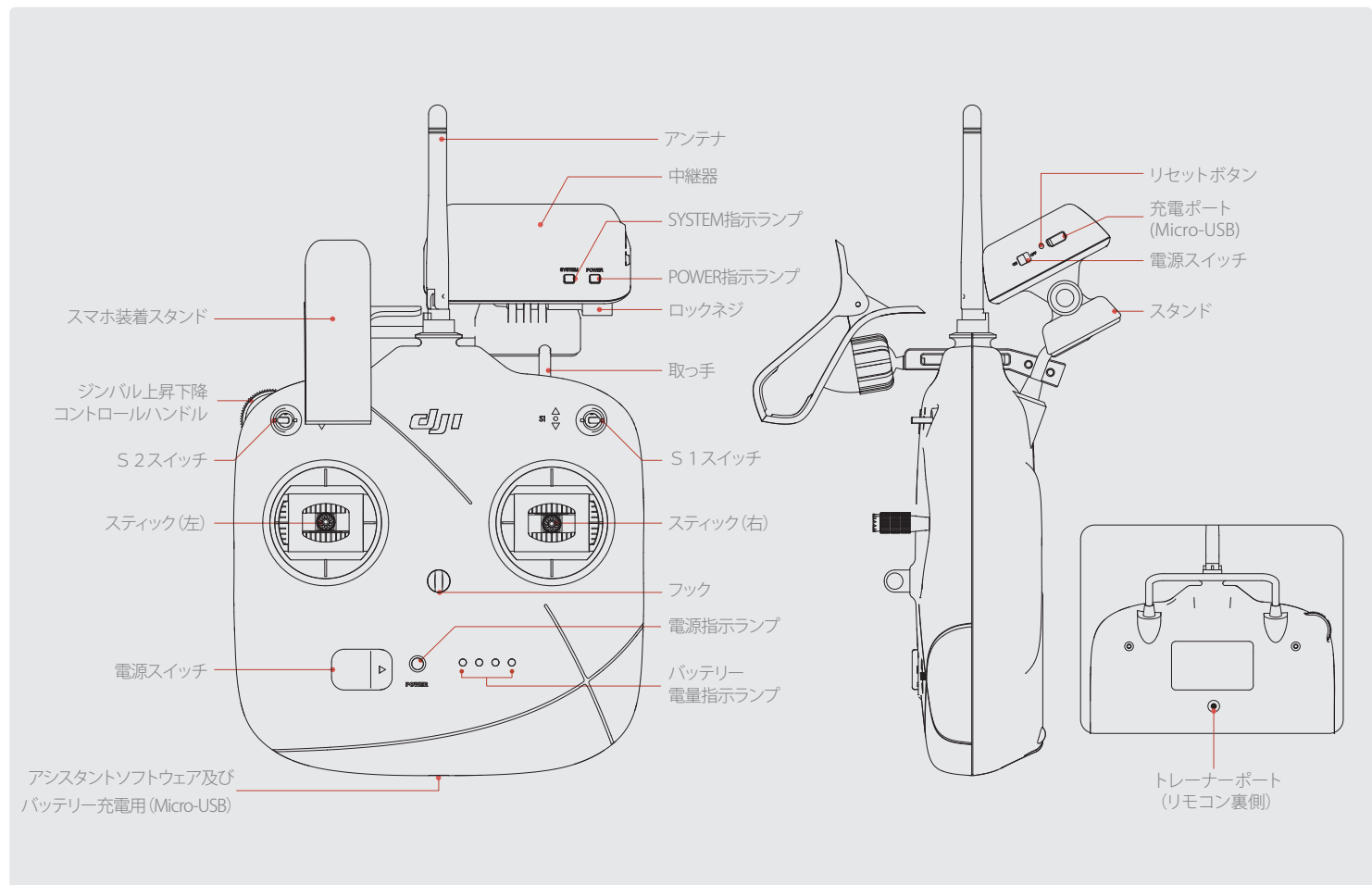
DJI公式サイトwww.dji.comに、最新の製品情報及びユーザーマニュアルをダウンロードすることが可能です。最新バージョンではない場合、最新バージョンのマニュアルをダウンロードして使ってください。本マニュアルの更新は別途通知致しません。

使用する地域の無線制御の規定に従い本製品をお使い下さい。使用前、このマニュアルを詳しく読んでください。本製品をご利用頂くことは、本マニュアル記載の各免責にご同意を頂いたことになります。マニュアルの記載事項を厳格に守って設置して本製品をお使いください。DJIはこの製品を使うことによって起こりえる事故、怪我または損害について直接的、間接的問わず一切の責任を負いません。(マニュアルの指示に従わない組み立て、または操作、DJI純正部品以外のアクセサリ、パーツを使用した修理または交換により引き起こされた誤動作。含む)

DJIは本製品及び知的財産権を保有し、この製品及びマニュアルの二次利用を禁止します。



*「使い方・操作ミスなどによる破損、紛失」、「修理跡・改造跡がある場合」は対象外。



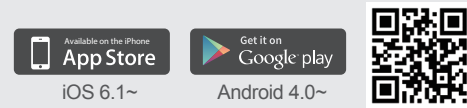
PHANTOM 2 VISION+

クイックスタートマニュアル

1 スタート

- サポートビデオ:
<http://www.dji.com/phantom2visionplus/training>

- App StoreまたはGoogle Playから、お持ちのスマートフォンへDJI VISIONをダウンロードし、アカウント登録して下さい。



- バッテリーと中継器、送信機の電池残量を確認し、不足している場合は、充電して下さい。

注意: ご使用前には、サポートビデオとユーザーマニュアルを必ずご確認ください。

* DJI VISION AppはPhantom 2 VisionとPhantom 2 Vision+に対応しています。スマートフォンの機種によっては、Appが対応していない場合がございます。予め、ご了承下さい。

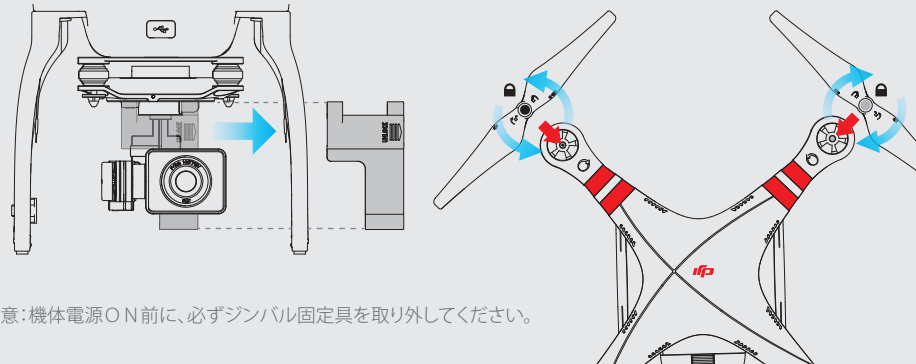
* バッテリー残量チェック方法は、本ガイドのステップ 6-6-6 をご確認ください。充電方法については<ユーザーマニュアル>をご確認ください。



サポートビデオ

2 機体準備

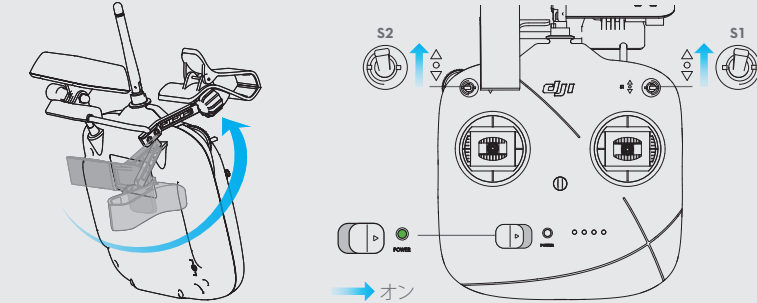
- ジンバル固定具とモーターラベルを取り外してください。
- 黒のプロペラは反時計回り、灰色のプロペラは時計回りで装着可能です。
- バッテリーとMicro-SDカードもチェックもチェックしてください。



注意: 機体電源ON前に、必ずジンバル固定具を取り外してください。

3 リモコン準備

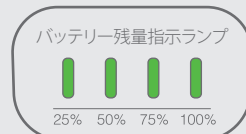
- S1とS2のスイッチを一番上にした状態で、電源スイッチを右側に動かしてONしてください。
- 正常に起動すればリモコンのランプは緑色になります。送信機表面の電量指示ランプから電量を確認ができます。



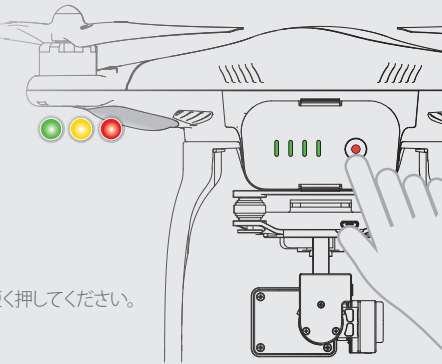
注意: 送信機のバッテリー不足時は電源指示ランプは赤色の点滅と共に“BB—BB—BB ……”のアラームが鳴ります。残量が25%になったときは直ちに充電してください。

4 機体電源ON

- 電源スイッチを一度短く押し、続けて2秒以上長押しで、電源ONです。(電源OFFも同様)
- 機体LED飛行指示ランプの説明:
 - 緑色ランプ点滅: 安全飛行 (GPS飛行状態)
 - 黄色ランプ点滅: 姿勢状態 (GPSなし)
 - ※ 黄色ランプ素早く点滅: リモコン信号なし
 - ※ 赤色ランプ素早く点滅: 飛行機電量アラーム

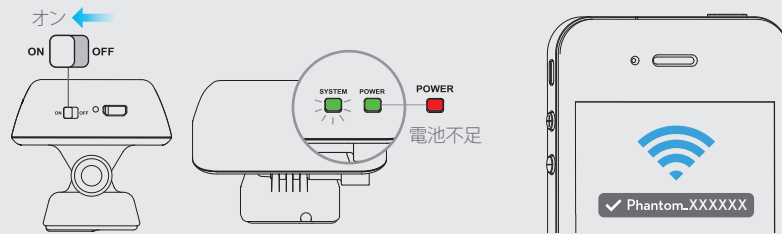


注意: 1. バッテリー残量チェックを行うには、電源ボタンを一度短く押してください。
2. 確認後そのまま放置すれば、LEDは消灯します。
3. 詳細は<ユーザーマニュアル>をご確認ください。



5 中継器起動/カメラとの接続

- 中継器スイッチをONにし、システム指示ランプが緑色になれば、正常です。
- スマートフォンのWi-Fiを起動しPhantom_XXXXXXと接続してください。
- DJI VISION Appを起動し、ライブ映像が映っていれば、カメラとスマートフォンの接続成功です。スタントに固定してください。

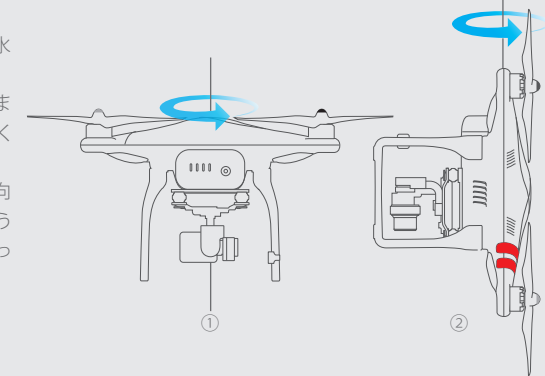


注意: 1. 電圧が低下すれば、中継器/パワー指示ランプが赤色になります。充電してください。
2. 機体と中継器のバッテリーが充分な状態でのみ、スマートフォンとカメラは接続できます。

6 コンパス

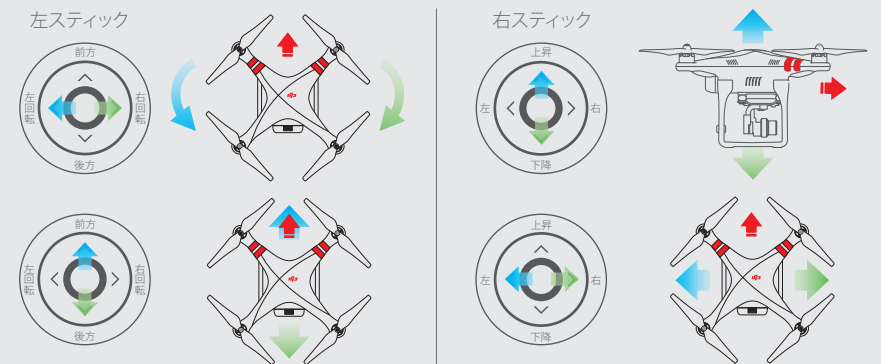
- ご使用前には、コンパスキャリブレーションをして下さい。
- キャリブレーション方法: 広い場所にて、リモコンの機体LEDランプが黄色になるまで、S1スイッチを5回以上上下に動かしてください。

- ① 機体LEDランプが緑色になるまで、水平方向で360度回転させてください。
- ② 機体LEDランプが緑色点滅になるまで、機首を下に向け360度回転させてください。
- もし機体LEDランプが赤色と黄色の向後点滅になった場合は、失敗です。もう一度コンパスキャリブレーションを行ってください。



7 送信機操作

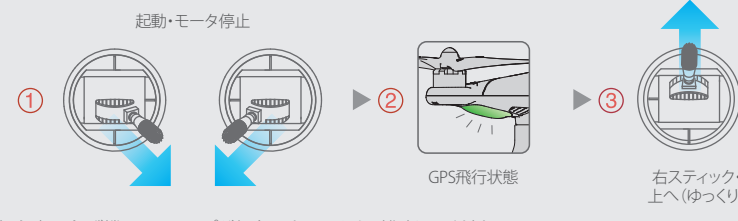
- 工場出荷時、送信機は日本仕様(モード1)に設定されています。



注意: 詳しい操作説明は<飛行訓練マニュアル>をご確認ください。

8 フライト(屋外)

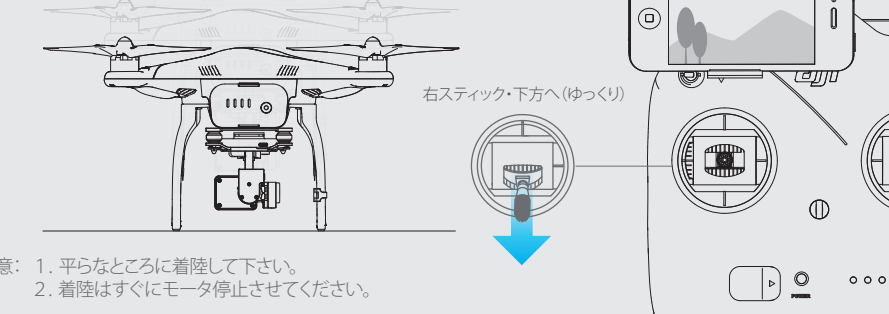
- 平らな面に機体置き、バッテリー残量ランプが自分を向くようにしてください。
- 送信機、中継器、機体の電源がすべて正常にONされており、APPが正常に動作していることを確認してください。
- 左と右のスティックを動かし(図のように)モーターを始動させてください。始動後は、スティックをニュートラルに戻してください。
- 機体LEDランプが黄色から緑色へ変わったことを確認し (GPS飛行状態)、スティック(アクセル)をゆっくり上へ動かして、離陸してください。



注意: 1. 初心者には必ず機体LEDランプが緑色になってから、離陸してください。
2. 6個以上の衛星をキャッチした後、機体LEDランプは緑色になります。
3. 飛行中モーターを停止させないでください。

9 着陸(屋外)

- アクセル/ハンドルコック装置: アクセル/ハンドルを下の位置に設定するとロックされます、飛行器が徐々に下降します。
- 機体は着陸後、モーターを停止してください。
- 電源スイッチを一度短く押し、続けて2秒以上長押しで、電源OFFしてください。
- 送信機スイッチを左に動かし、送信機電源をOFFしてください。
- 中継器のスイッチもOFFにしてください。



注意: 1. 平らなところに着陸して下さい。
2. 着陸はすぐにモーター停止させてください。